

楽器としての三線とその未来への可能性を求めて

村松健 三線ワークショップ

沖縄の民族楽器といえば・・・三線。かなり知られてきていますが、まだまだ三線を知らない方も多いかと思われまます。

この三線という楽器の構造や歴史を学び、三線を使ってもっと音楽を楽しんでみませんか？

講師：村松 健 さん



日時：2月20日(土)14:00~16:00

場所：幕別町百年記念ホール 講堂

対象：一般 20名 (応募者多数の場合抽選)

受講料：500円

持ち物：三線(持っていないなくても受講可、貸出用あり)

締切：2月13日(土)

村松 健 (むらまつ けん) プロフィール

1962年東京生まれ、奄美大島在住。ピアニスト、作曲家、三線弾き、フルートなどのマルチプレイヤー。成城大学卒業、大学在学中の1983年にデビュー。数多くのCMやTV・ラジオ番組テーマ曲を手がけている。帯広では年1~2回の公演を行う他、三線教室も開催している。



前回のワークショップの風景

お申し込み・お問合せは・・・

幕別町百年記念ホール 酒森

TEL (0155) 56-8600

FAX (0155) 56-8602

Mail: info@m100.jp



三線にも色々種類があります。